

## ◆研究発表会 平成28年8月21日 9:30~11:45、14:00~16:45

(発表12分、質疑3分)

座長：神田啓臣（秋田県立大学生物資源科学部） 9:30-10:15

1. 生物資源科学分野におけるアクティブラーニング導入の試み  
○新町 文絵・渡辺 慶一・安齋 寛・光澤 浩・相澤 朋子・山下 正道・  
蒲原 義明・島田 正文（日本大学生物資源科学部）
2. 農業に関するモバイルゲームにおける農業への関心に及ぼす要素の検討  
○三島 孔明<sup>1</sup>・高田 滉平<sup>2</sup>（千葉大学園芸学研究科<sup>1</sup>・前 千葉大学園芸学部<sup>2</sup>）
3. 教材としてのイネの多角的な活用法を伝える教員研修  
岡 正明（宮城教育大学教育学部）

座長：岡 正明（宮城教育大学教育学部） 10:15-11:00

4. 農業教育を観点とした花公園の作成  
植物栽培の困難な土地を人々に喜ばれる土地  
○長江 嗣朗・外山 彰人・小出 遼・田中 来紀（南九州大学環境園芸学部）
5. 大学附属フィールド教育研究センターにおける農福連携実習の事例  
○神田啓臣<sup>1</sup>・畠山博樹<sup>1</sup>・佐々木郁子<sup>1</sup>・吉田康徳<sup>1</sup>・今西弘幸<sup>1</sup>・佐藤 亘<sup>2</sup>  
（秋田県立大学生物資源科学部<sup>1</sup>・障害福祉サービス事業所大潟つくし苑<sup>2</sup>）
6. 農的就労機会づくりにおける外部者参加の可能性  
—社会的包摂と学習意欲喚起  
綱島 洋之（大阪市立大学）

座長：小松崎将一（茨城大学農学部） 11:00-11:45

7. 新潟県内における食用ギクの嗜好に関する研究  
摂食の境界はどこか  
○木村和史・川上聡美・佐藤愛里（新潟県立長岡農業高等学校）
8. 高校生が普段よく飲む飲料の抗酸化力測定の教材化  
植物由来抗酸化物質による健康教育・・・・・・・・・・・・・・・・  
○近藤春美・水野真二・新町文絵・渡辺慶一（日本大学生物資源科学部）

9. 雑穀を用いた食育の教育効果

西 美那子・○林 久喜 (筑波大学生命環境系)

座長：平尾健二 (福岡教育大学) 14:00-14:45

10. ナスの品種多様性を活かした小学校生活科における食農教育

○西嶋 良<sup>1, 4</sup>・堀 道雄<sup>2</sup>・廣部恵子<sup>3</sup>・桑原康一<sup>3</sup>・久保加織<sup>4</sup>・森 太郎<sup>4</sup>  
(滋賀大学教育学部附属小学校<sup>1</sup>・守山市立物部小学校<sup>2</sup>・栗東市立葉山小学校<sup>3</sup>・  
滋賀大学大学院教育学研究科<sup>4</sup>)

11. 小学校生活科における食農教育プログラムの開発

—滋賀県在来カブを活用して—

○堀道雄<sup>1</sup>・西嶋良<sup>2, 3</sup>・長朔男<sup>2</sup>・久保加織<sup>4</sup>・森太郎<sup>4</sup>  
(滋賀県総合教育センター<sup>1</sup>・滋賀大学大学院教育学研究科<sup>2</sup>・滋賀大学教育学部  
附属小学校<sup>3</sup>・滋賀大学教育学部<sup>4</sup>)

12. 小学校の総合学習に組み入れたイネ栽培実践活動が子どもの食農意識に及ぼす影響

○松下直央<sup>1</sup>・山之内恭子<sup>2</sup>・松橋孝朗<sup>2</sup>・石谷清隆<sup>2</sup>・上地由朗<sup>3</sup>  
(東京農業大学国際食料情報学部<sup>1</sup>・世田谷区立松原小学校<sup>2</sup>・東京農業大学  
短期大学部<sup>3</sup>)

座長：三島孔明 (千葉大学園芸学研究科) 14:45-15:45

13. 小学校における花壇や畑に関する調査・研究

—京都市立小学校において—

嶋谷 円 (京都市立朱雀第六小学校)

14. ケナフの栽培を通じたものづくり体験に関する研究

—栽植密度と肥料による違い—

○藤井道彦・千明賢治 (静岡大学教育学部)

15. 有機農法「菌ちゃん元気野菜づくり」の教材化

— 雑草による土作りとそれを用いたプランター栽培 —

○平尾 健二<sup>1</sup>・鶴園 美寿々<sup>1</sup>・祖母仁田 湧<sup>1</sup>・中西 実和子<sup>1</sup>・吉田 俊道<sup>2</sup>  
(福岡教育大学<sup>1</sup>・NPO 法人大地といのちの会<sup>2</sup>)

16. 子どもの栽培活動における資材選定の重要性

○森 太郎<sup>1</sup>・梁 亜椰<sup>1</sup>・武内 昭遵<sup>2</sup>・谷口 映介<sup>2</sup>・奥村 富貴子<sup>2</sup>・西嶋 良<sup>2</sup>・小袖 善彦<sup>3</sup> (滋賀大学教育学部<sup>1</sup>・滋賀大学教育学部附属小学校<sup>2</sup>・タキロンプロテック株式会社<sup>3</sup>)

座長：藤井道彦（静岡大学教育学部） 15:45－16:45

17. 宿泊農業(林業)体験学習の実施体制と参加児童の変容

○戸井 和彦<sup>1</sup>・上野 秀人<sup>2</sup> (愛媛県新居浜市立惣開小学校<sup>1</sup>・愛媛大学大学院農学研究科<sup>2</sup>)

18. 不耕起と雑草マルチで野菜づくり

小松崎将一 (茨城大学農学部附属フィールドサイエンス教育研究センター)

19. 山形県特産「食用ほおずき」の栽培について

特に株間の影響  
松本桂佑・○斎藤秀幸 (宮城大学食産業学部)

20. 夏休みの自由研究としての栽培学習プログラム

小学生を対象として  
○榎本穂乃香<sup>1</sup>・山崎優子<sup>2</sup>・野田勝二<sup>2</sup> (千葉大学園芸学研究科<sup>1</sup>・千葉大学環境健康フィールドセンター<sup>2</sup>)